

# 看護実践での疑問を研究しよう

日々の看護実践の中で生まれる「なぜ？」という疑問。その解決方法のひとつが“研究”です。実際の研究の取り組みを知ることで、新たな課題の発見や研究のヒントが得られるかもしれません。本公開講座では、看護系教員等による多様な研究の取り組みをご紹介します。

<b>期 間</b>	①2025/7/1(火)～8/29(金)    ②2025/11/4(月)～12/26(金)	
<b>企画教員</b>	金粕仁美 / 看護福祉学部看護学科 准教授	
<b>対象者</b>	専門分野関係者（看護師・保健師・助産師）	
<b>講座形式</b>	オンデマンド	
<b>第1回</b>	地域在住外国人を受け入れる医療機関の現状～臨床で感じた疑問を研究へ	<b>日時：</b> オンデマンド 10分程度 <b>講師：</b> 上木礼子 / 看護福祉学部 准教授
<b>第2回</b>	訪問看護管理者の実践における課題と業務改善に向けた方策～看護実践研究の手法～	<b>日時：</b> オンデマンド 10分程度 <b>講師：</b> 普照早苗 / 看護福祉学部 教授
<b>第3回</b>	手術患者の褥瘡予防	<b>日時：</b> オンデマンド 10分程度 <b>講師：</b> 熊谷あゆ美 / 看護福祉学部 准教授
<b>第4回</b>	バイオマーカーを用いた周産期の女性のメンタルヘルスに関する研究	<b>日時：</b> オンデマンド 10分程度 <b>講師：</b> 金粕仁美 / 看護福祉学部 准教授
<b>第5回</b>	医療的ケアの手技獲得後の母親が看護介入を受けて抱く認識	<b>日時：</b> オンデマンド 10分程度 <b>講師：</b> 宮坂奈々 / 2020年度 修士修了生

①②は同じ内容となっております。